

令和5年1月

小林市議会臨時会提出議案説明書

提案理由をご説明する前に、新型コロナウイルス感染症対策について、ご報告をさせていただきます。

流行の第8波の到来による新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、県は、高齢者の入院患者が急増し、県内のぜい弱な医療提供体制がひっ迫しつつあることから、去る12月27日に「医療非常事態宣言」を発令したところであります。

なお、1月に入って以降、県内における1日当たりの新規感染者数及び病床使用率が過去最多を更新し、更なる感染拡大が続いているとともに、季節性インフルエンザとの同時流行にも警戒を強める必要があるなど、本市でも依然として大変厳しい状況が続いていることから、引き続き最大級の警戒感を

もって、小林市の基本的対応方針に基づき、新型コロナウイルス感染症対策に取り組んでまいります。

それでは、以下、議案について、ご説明を申し上げます。

議案第1号令和4年度小林市一般会計補正予算第14号につきましては、歳入歳出それぞれ3,381万円を増額し、予算規模は300億7,523万5,000円となります。

まず、歳入につきましては、国県支出金及び繰越金を追加計上するものであります。

次に、歳出につきましては、全ての妊婦・子育て世帯が安心して出産・子育てができる

よう、伴走型相談支援及び出産・子育て応援給付金を一体的に実施するための費用を計上するものであります。

以上、よろしくご審議のほどお願いをいたします。